プロ選手が指導！

バレーボールを楽しもう

八尾高バレー部OB・OG会

バレーボールのプロ選手を招き、市内の中学生にその魅力を伝えるイベントが17日、府立八尾高校の体育館で開催された。

少子化の影響で中学校でのクラブ活動の選択肢が減少する中、バレーボールの楽しさを知ってもらおうと八尾高校バレーボール部のOB・OG会(五島丸太会長)が企画した。

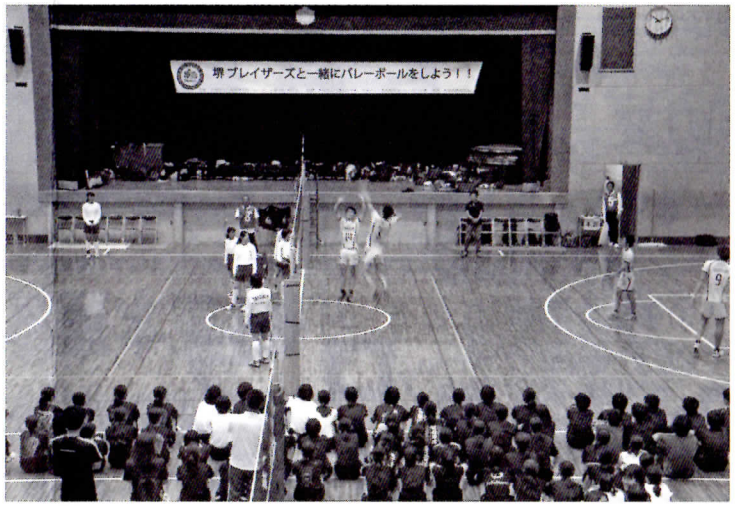
この日はバレーボールのプレミアリーグに所属する「堺ブレイザーズ」からプロ選手4人が参加、地域の中学生ら約100人が集まった。

選手による実演では、間近で見る一流の技術やパワーに子どもたちも圧倒されているようすだった。コートサイドで見学しながら驚きの表情を浮かべ、一つひとつのプレーに歓声と拍手が沸き起こっていた。また技術指導の教室ではスパイカーやセッター、レシーバーなどポジションごとにグループに分かれ、具体的なアドバイスを一人ひとりが受けていた。

このほかプロ選手も交えてゲームも行うなどして、交流を深めた。

参加した中学生らは、目を輝かせながらバレーボールに熱中していた。またプロの言葉や動きなどから、それぞれに数多くのヒントを吸収しているようだった。

五島会長は挨拶で「今日はもっとうまくなるための宿題を見つけて帰ってください。そしてバレーボールを楽しみ、ぜひ大人になっても続けてください」と話していた。



プロのプレーを間近で見学した

市民活動の支援基金

助成事業を決定

八尾市は今月、今年度の「市民活動支援基金事業助成金」の助成事業を決定した。

市では市民とともにまちづくりを進めるため、同基金を活用して市民団体が実施する社会貢献活動を支援している。

今年度は7団体からの申請があり、今月17日に開催された公開プレゼンテーションと審査会を経て、次の3事業が選ばれた。助成金額はいずれも、30万円。カッコ内は実施団体と代表者(敬称略)。

陸軍大正飛行場を中心とする軍事戦争遺跡を歴史的資源として活用する事業(河内の戦争遺跡を語る会、大西進)＝八尾市の近代の歴史のなかで、重要な陸軍大正飛行場の世界を広く市民に周知し、非核平和都市宣言の立場でその意味を考えることを目的とし、陸軍大正飛行場を中心とする世界に関するパンフレットを作成し広く情報を市民に公開すると共に、シンポジュームを開催する。

TNRを町会に広めよう、そして遺棄！殺処分！0へ(八尾ねこの会さくら、黒田千代子)＝地域に存在するのら猫の鳴き声や糞尿の問題を解決することを目的に、のら猫を捕獲して不妊去勢手術をして地域に戻すTNRを実施する。また、保護猫の譲渡会や動物愛護に関する啓発活動を実施する。

子育てを喜びに変える魔法(特定非営利活動法人にじいろのクレヨン、坂本佳子)＝「人格を創る」という視野で、デジタル世代である子育て中の母親や仕事で子育てに関わる人などを対象に、改めて五感を意識して暮らす大切さと面白さを知ってもらうことを目的に、アロマ・ベビーマッサージなどを行う団体と連携し、

優良事業所など表彰

八尾保健所公衆衛生協力会

八尾保健所管内の関連

来年度からは八尾市が独自に保健所を運営することになる。このため柏原市を管轄する保健所が変更になる見通しとなっている。

総会終了後、同所で表彰式が行われた。優れた衛生管理が評価される優良事業所として三日月(東久宝寺2)と丸芝饅頭堂(志紀町3)、たにぐち薬品店(柏原市法善寺)の3者が、また他の模範となる優良従業員として4人が、それぞれ表彰され

引き続き懇親会が開かれ、多数の会員のほか八尾保健所の高山佳洋所長ら来賓も出席した。北尾会長は挨拶で「今年度も皆様のご協力をいただきながら、様々な活動を行ってまいりたい」と抱負を述べた。

料理を楽しみながら終始和やかな雰囲気の中、幅広い業種からの出席者が互いに交流を深めてい